

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年10月20日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	静岡県
3. 市区町村名	裾野市
4. 届出番号	2
5. 独自利用事務の事例番号	18-1
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="http://www.city.susono.shizuoka.jp/soshiki/2/2/5/3/6289.html">http://www.city.susono.shizuoka.jp/soshiki/2/2/5/3/6289.html</a>

執行機関名 裾野市長

予防接種に係る実費の徴収に関する事務(法定事務に係るものを除く。)

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	予防接種法による給付の支給又は実費の徴収に関する事務であつて主務省令で定めるもの	風しんワクチン及び麻疹・風しん混合ワクチン接種費用の助成に関する事務
②番号法別表第1の項	10	
③番号法別表第2の項	18	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		裾野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例 別表第一第2の項 風しんワクチン及び麻疹・風しん混合ワクチン接種費用の助成に関する事務
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	予防接種法(昭和三十二年法律第六十八号)第1条	裾野市風しんワクチン及び麻疹・風しん混合ワクチン接種費用助成要綱 第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために公衆衛生の見地から <u>予防接種の実施その他必要な措置を講ずることにより、国民の健康の保持に寄与するとともに、</u> 予防接種による健康被害の迅速な救済を図ることを目的とする。	第1条 この要綱は、 <u>風しんワクチン又は麻疹・風しん混合ワクチンの接種(以下「ワクチン接種」という。)</u> を受けた者の経済的負担を軽減するため、当該接種に要する費用の一部を予算の範囲内において助成することに関し必要な事項を定めるものとする。
⑦独自利用事務の関連規範		裾野市風しんワクチン及び麻疹・風しん混合ワクチン接種費用助成要綱(平成25年7月23日告示第120号)